今月28日と29日、草津市で「草津宿場まつり」が開催される。

東海道52番目の宿場町である草津宿は、中山道との合流点にあたり古くから栄えてきた。「草津宿場まつり」は草津宿の歴史と伝統を身近に感じてもらおうと企画された祭りで、今年で38回目を迎える。

メーンとなるのが29日に行われる「草津時代行列」。プロの役者や一般参加の市民、子供会のメンバーなどがにぎやかな時代行列を繰り広げる。今年は絢爛豪華な「大奥道中」も予定され、江戸時代の華やかな風景が楽しめる。

他にも市内最大級のフリーマーケット「宿場楽市マーケット」、思い思いの衣装に身を包んだ「草津宿かごかきレース」、歌や踊りが披露される「町衆熱演舞台」など楽しいイベントが盛りだくさん。

28日の前夜祭では「能と狂言の夕べ」と題して、しが県民芸術創造会館（旧・県立草津文化芸術会館）で能面が展示される。

草津市の春の風物詩として親しまれる「草津宿場まつり」。江戸時代にタイムスリップして楽しもう。

（取材・白崎）

イベントスケジュール

【前夜祭 能と狂言の夕べ（能面展示）】
●日時：28日（金）第一部／17:30～18:00
第二部／18:20～20:30
●場所：しが県民芸術創造会館（旧・滋賀県立草津文化芸術会館）

【当日祭】
●日時：29日（祝）
●草津時代行列（大名行列ほか）●草津宿かごかきレース●宿場町草津大市（物産展）●宿場楽市マーケット（フリーマーケット）●町衆熱演舞台●草津宿太鼓の達人●タイムスリップ・江戸時代●大道芸●草津宿・宿場街道スタンプラリー●本陣お茶会●まつり寄席●宿場将棋対局●宿場囲碁対局●宿場まつりミニウォーク～笠縫から天井川をへて宿場まつりへ●Oh!Oh!おうみわらべの遊●宿場おどり●街道宿場イベント

お問い合わせ：
草津宿場まつり実行委員会事務局
●草津市商工観光労政課内
●TEL：077-566-3219

次回、**祭特集05**は**「大凧まつり」**です。お楽しみに！

【下】ツジコー株式会社 代表取締役社長
辻 昭久（つじ あきひさ）さん

辻昭久さん

1956（昭和31）年、大阪生まれ。同志社大学工学部卒。大手コンピューターメーカーを経て、1995（平成7）年に辻興産㈱（現ツジコー㈱）入社。照明器具の企画・製造、販売、電子部品やバックライト部品の加工・検査を扱う。現在は独自技術を生かして、24時間照射による野菜の無農薬栽培にも取り組む。現在、代表取締役社長。

私のチャレンジ人生

社会に役立つ会社であるために電子部品から農業へ

当時の私はあまりにも政治や経済に無頓着だった。取引先の倒産によって手形が不渡りになる事態も、消費税率のアップが消費者心理にどう影響するかも予想出来なかった。そして、まさか自分の会社が銀行の貸し渋りにあうとも思っていなかった。会社の財務内容は最悪となり、倒産するかもしれないということも意識し始めた。それほど1998-1999年当時は、中小企業だけでなく、大企業も試練の時だったと思う。大型倒産と銀行の貸し渋りで、日本経済は、どん底であったし、人々の気持ちも最低であったと思う。

私は意を決して、以前勤務していた会社の知人に頭を下げに行くことにした。幸い、福井にあるメーカを紹介してもらい、運よく大量の仕事を頂くことができた。1999年はちょうどITバブル直前で、パソコン用の電子部品が大量に必要とされていた時期だったのである。またコンピュータの2000年問題を控え、世間ではパソコンの買い換え需要が急増していた。ツジコーはもともと電子部品を作る会社であったため生産基盤はあったが、この時、さらに検査用の高性能顕微鏡をそろえ、何千万円もするクリーンルームなどの設備投資にも力を注いだ。そして、なんとかどん底から立ち直ることができたのである。

やがてITバブルも終息し、福井のメーカとの取引も終了。我が社にとって、バブル後の第二のピンチがやって来たが、幸いそれほど深刻な事態にはならず、ワークシェアリングで切り抜けた。

昨年は、新しい特殊高機能蛍光灯の生産に力を注ぐため、新しく本社工場を稼働させた。また過去の失敗を教訓とし、健全な企業体質を構築、維持することにも努力中である。

経営者としての大きな転機は2003年に訪れた。知人の紹介で京セラ「稲盛哲学」と呼ばれるフィロソフィーを学ぶ機会をもつことができたことである。（稲盛氏は京セラの創業者）

「会社は社員のためにある。経営者は社員のために何ができるのかを考えなければならない。そして利他の心を持ち、社会のために働きなさい」という考えに非常に感銘した。

このような経営の基本的なことを知らなかったことに恥ずかしさを感じた。今は、それを実践する努力の毎日である。「お客様から尊敬される企業になりたい」と理念経営も取り入れた。さらには、ビジネス成功の秘訣は「一度はどん底を経験していること」「社員を大事にすること」そして「新しいことには、自らが行動に移すこと」の3つだと考えるようになった。

次のチャレンジは「農業」である。現在ツジコーでは、自社開発した農業用照明技術を応用して、24時間照射による無農薬栽培の実験を行っている。

無農薬栽培の実験

さらには、太陽光との併用も念頭に入れ、ハウス内での有機栽培向けの照明器具開発も考えている。今後は大学との産学連携により、より環境にやさしく栄養価の高い野菜の安定供給を目指したビジネスも模索していきたい。新しいことに挑戦するには、まず、「利他の心を持って、必ず成功すると信じること」であり、今後もお客様のため、社員のため、そして社会に役立つ会社であり続けるための努力を惜しまないことが大切であると思う。又、これからの人生の中で、素晴らしい出会いも大切にしていきたいと思う。

ーおわりー

（聞き手・左近/文・白崎）

「私のチャレンジ人生」へのご意見・ご感想はこちらから gaido.jp/0779

近江パノラマ写真

近江パノラマ写真はこちらから gaido.jp/0780

大津市

蓬莱山山頂から（ほうらいさん）

関西有数のスキー場「びわ湖バレイ」。スキーシーズンが終わると蓬莱山の山頂ではスイセンが見頃を迎える。

今年は雪が多かったため例年より開花がやや遅れているが、5月の連休明けには満開になるとのこと。びわ湖バレイには子ども向けの遊具やアスレチックが充実。花を見たり体を動かしたり家族で楽しめる。山頂は肌寒いので上着を一枚用意しよう。（写真は昨年5月のもの）

お問い合わせ：びわ湖バレイ／077-592-1155

（2005/5／撮影・北中）